

解析学概論 解答例

2015.04.20

■ \mathbb{R}^2 の部分集合 A_2, B_2, A_3, B_3 を

$$\begin{aligned} A_2 &= \{ (x, y) \mid x^2 + y^2 \leq 1 \}, & B_2 &= \{ (x, y) \mid |x|^2 + |y|^2 \leq 1 \}, \\ A_3 &= \{ (x, y) \mid x^3 + y^3 \leq 1 \}, & B_3 &= \{ (x, y) \mid |x|^3 + |y|^3 \leq 1 \} \end{aligned}$$

により定めるとき, それらの包含関係を調べよ.

(解) (1) すべての (x, y) に対して $x^2 + y^2 = |x|^2 + |y|^2$ であるから, $A_2 = B_2$ である. (2) $(x, y) \in B_2$ を任意にとる.

$$|x|^2 \leq |x|^2 + |y|^2 \leq 1, \quad |y|^2 \leq |x|^2 + |y|^2 \leq 1$$

より $|x| \leq 1, |y| \leq 1$ であるから,

$$|x|^3 + |y|^3 \leq |x| \cdot |x|^2 + |y| \cdot |y|^2 \leq |x|^2 + |y|^2 \leq 1$$

となり, $(x, y) \in B_3$ である. したがって, $B_2 \subset B_3$ が成り立つ. (3) すべての $x \in \mathbb{R}$ に対して $-|x| \leq x \leq |x|$ であることに注意したい. 任意の $(x, y) \in B_3$ に対して,

$$x^3 + y^3 = x \cdot |x|^2 + y \cdot |y|^2 \leq |x| \cdot |x|^2 + |y| \cdot |y|^2 = |x|^3 + |y|^3 \leq 1$$

となり, $(x, y) \in A_3$ である. したがって, $B_3 \subset A_3$ が成り立つ. 以上から, $A_2 = B_2 \subset B_3 \subset A_3$ である. ■